

議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	平成29年度第1回 政策会議
開催日	2017年(平成29年)4月13日(木) 8:30~11:00
場 所	総合防災センター4階 災害対策本部室
出席者	鈴木市長, 小野副市長, 宮治副市長, 平岩教育長 (政策会議委員) 総務部長, 企画政策部長, 財務部長, 防災安全部長, 市民自治部長, 生涯学習部長, 福祉健康部長, 保健所長, 子ども青少年部長, 環境部長, 経済部長, 計画建築部長, 都市整備部長, 道路河川部長, 下水道部長, 市民病院事務局長, 消防局長(欠席), 教育次長, 教育部長, 議会事務局長, 監査事務局長, 農業委員会事務局長, 選挙管理委員会事務局長
意見交換	<テーマ> (1) 平成30年度予算編成に向けた考え方について (2) 市民との合意形成・マルチパートナーシップの醸成について
議 事	(1) 議題(審議事項) 1 平成29年度6月補正予算編成について(財務部) (2) 報告・情報提供等 ア 平成29年度政策課題理事者ヒアリングについて(企画政策部) イ 東京ガス株式会社, 東京ガスライフバル湘南との地域活性化に資する包括的連携協定の締結について(企画政策部) ウ 平成29年度防災訓練計画について(防災安全部) エ 平成29年度郷土づくり推進会議と理事者との意見交換について(市民自治部) オ ロボット施策庁内推進ワーキンググループ会議の設置について(経済部)
内 容	1 開会 【追加資料】 ・平成29年度政策会議委員名簿 ・藤沢市庁議規則 ・平成29年度政策会議幹部会議開催予定表 2 市長あいさつ 3 意見交換 (1) 平成30年度予算編成に向けた考え方について (説明者:財務部長) ≪内容≫

<p>内 容</p>	<p>平成29年度予算編成における課題点等を検証し、より効果的な予算編成とするため、平成30年度予算編成に向けた考え方、基準等について意見交換を行うもの。</p> <p>□財務部長から、資料【平成30年度予算編成に向けた編成手法見直し（案）について】に基づき概要説明が行われ、意見交換がなされた。</p> <p>≪意見・質問≫</p> <p>○インセンティブについて詳しく聞きたい。もう一つ、経常経費について確認したい。</p> <p>⇒インセンティブは、枠配分方式の場合、必ず考えなければいけない視点であるが、検討していきたい。</p> <p>⇒義務的要因を有する経費については、一定の配慮はする。</p> <p>○義務的経費の人件費は、行政総務課査定はあるのか。</p> <p>⇒行財政改革推進室で査定を行う。</p> <p>○昨年、枠配分方式を試行したが、枠配分方式は継続しなければいけない。実務面で、今後1か月で検討してもらいたいが、方向性はこの形で進めたい。政策主導型と銘打っている。夏に重点化候補事業をヒアリングして、財源を別枠にして、重点的に進めるべきところはしっかりと進める内容で示せるようにしていきたい。</p> <p>(2) 市民との合意形成・マルチパートナーシップの醸成について (説明者：市民自治部長)</p> <p>≪内容≫</p> <p>公共施設再整備における市民との合意形成のあり方や手法及び行財政改革における事業見直し、廃止等に向けての合意形成について意見交換を行うもの。</p> <p>□市民自治部長から、資料【市民センター建て替えに関する市民との合意形成について】に基づき概要説明が行われ、意見交換がなされた。</p> <p>≪意見・質問≫</p> <p>○それぞれの部局の立場で、市民の理解を深めるためにしていること、苦労したことなど、ご発言をお願いしたい。</p> <p>○過去に公園のワークショップを行ってきた経験からお話する。ファシリテーターは非常に重要である。ワークショップで決まったことは、回ごとに地域等に周知して、意見をもらうことが重要だと認識している。</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>○村岡公民館については、建設検討委員会を立ち上げる。段階ごとに区分が必要で、公民館だけで対応できない場合、他課の体制が必要と思う。</p> <p>○基本構想作成のところで、ワークショップを建設検討委員会の前に開催し、多種多様な意見をいただいて、それを委員会で議論した方が良い。公共建築課からの意見をもっとしっかりと聞いた方が良い。</p> <p>○構想段階から公共建築課が入った方が良い。コストについても助言もできる。</p> <p>○どの分野でもワークショップを取り入れながら、住民の意見の把握に努めていくことが必要である。</p> <p>○場所を変えて建て替える場合、影響を受ける近隣住民にはより丁寧な説明が重要である。</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 議題（審議事項）</p> <p>1 平成29年度6月補正予算編成について （説明者：財務部長）</p> <p>≪内容≫ 平成29年度6月補正予算編成方針及び財政計画について報告するもの。</p> <p>□財務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪主な意見等≫ なし。</p> <p>≪結果≫ 了承。</p> <p>(2) 報告・情報提供等</p> <p>ア 平成29年度政策課題理事者ヒアリングについて （説明者：企画政策部長）</p> <p>≪内容≫ 平成29年度政策課題理事者ヒアリングに係る日割、ヒアリング対象となる課題項目を示し、及び関係職員の出席を依頼するもの。</p> <p>□企画政策部長から、資料1～3【平成29年度政策課題調整の実施について（依頼）】に基づき概要説明が行われ、質疑応答がなされた。</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p> ≪主な意見等≫ ○ポイント制度は、福祉健康部は同席しなくて良いか。 ⇒今回は、全体の話で、議論する部分を絞って、総務部と経済部に同席をいただく。 ○認知症については、福祉健康部全体で取りまとめて理事者への報告で良いか。 ⇒特に認知症に関する課題については、国・県・市の方向性含め、認知症予防の視点について報告いただきたい。 ○「健康寿命日本一」については、福祉健康部としても、企画政策部としっかり連携調整していきたい。 </p> <p> イ 東京ガス株式会社，東京ガスライフバル湘南との地域活性化に資する包括的連携協定の締結について （説明者：企画政策部長） </p> <p> ≪内容≫ 東京ガス株式会社，東京ガスライフバル湘南との地域活性化に資する包括的連携協定の締結について情報提供するもの。 □企画政策部長から，資料【2017年4月6日付け記者発表資料】に基づき情報提供が行われた。 </p> <p> ≪主な意見等≫ なし。 </p> <p> ウ 平成29年度防災訓練計画について （説明者：防災安全部長） </p> <p> ≪内容≫ 平成29年度に実施を予定している防災訓練の計画等について情報提供するもの。 □防災安全部長から，資料に基づき情報提供が行われ，質疑応答がなされた。 </p> <p> ≪主な意見等≫ ○国民保護に関する研修に関しては，対象は災害対策本部連絡員から主査級職員まで。その後全体周知を。 ○実働訓練は，初動対応や対応能力向上を図るため，各指揮本部長の参加をお願いしたい。 ○神奈川県国民保護共同図上訓練は県と調整中，市単独実施も検討。 ○各地区の防災訓練がある。防災に関する地域での取組などは，活動 </p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>の把握に努め対応していただきたい。</p> <p>○アメリカ空母の北朝鮮を意識した行動等報道されている。突発的なことが起きる可能性もある。各指揮本部での対応を認識しておいていただきたい。</p> <p>⇒長距離弾道弾が着弾する場合等，様々な視点も考慮して，対応の必要がありうることを認識しておいて欲しい。</p> <p>○災害対策警戒会議について，変更点について説明を。</p> <p>⇒災害対策警戒会議は，関係部局会議を設けて対応してきたが，名称変更し，改めて規則で明記したものである。</p> <p>エ 平成29年度郷土づくり推進会議と理事者との意見交換について</p> <p style="text-align: right;">（説明者：市民自治部長）</p> <p>≪内容≫</p> <p>市内13地区の郷土づくり推進会議委員と理事者との意見交換を行うことについて情報提供するもの。</p> <p>□市民自治部長から，資料に基づき情報提供が行われ，質疑応答がなされた。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>○長後市民センターの日程は変更を予定している。</p> <p>○各部に関係する意見があれば，市民自治部から関係部に連絡する。</p> <p>オ ロボット施策庁内推進ワーキンググループ会議の設置について</p> <p style="text-align: right;">（説明者：経済部長）</p> <p>≪内容≫</p> <p>本市のロボット施策における庁内横断的な連携推進・施策の発展的な見直し検討のため，ワーキンググループ会議設置及び関係職員推薦について依頼するもの。</p> <p>□経済部長から，資料1及び2に基づき情報提供が行われ，質疑応答がなされた。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>○ワーキンググループは，福祉健康部が多いが，事前調整はどうか。</p> <p>⇒各課とは事前調整をさせていただいている。この内容でお願いしていきたい。</p> <p>5 その他</p>
------------	--

内 容	○市長定例記者会見については、市長から直接、記者に話をする貴重な機会である。効果的な活用を。案件がある場合は、広報課にご連絡いただきたい。
-----	---